東京外国語大学 国際関係研究所 研究会

フランスのデモはなぜ荒れるのか

―欧州が抱える危機とポピュリスト政治

この秋、フランスをはじめ欧州各国でデモや抗議運動が相次いでいます。
こうした動きは、社会的不満の高まりや政治的分極化、ポピュリズムの台頭とも重なっています。朝日新聞のパリ支局長、ヨーロッパ総局長などを歴任し、欧州をはじめ中東・アフリカの政治や紛争を幅広く取材してきた国末憲人氏をお迎えし、フランスのデモ文化や次期大統領選挙を控えた政治情勢についてお話を伺いながら、欧州の政治と社会の変化について考えたく思います。

講師

国末 憲人 氏

東京大学 特任教授・元朝日新聞 欧州総局長

司会

若松 邦弘 氏

東京外国語大学 教授

2026年11月12日(木)

16:15-17:45 (90分)

オンライン形式（Zoom）・一般公開

※学内者（本学の学生・教職員）は対面参加も可能です。
会場 (対面形式)：本学府中キャンパス 研究講義棟2階 217教室
※教室変更しました

QRコードからお申し込みください。締切：11月11日(水) 正午

オンライン参加
学外の方もお申込みいただけます。

対面参加/学内者のみ
本学アカウントにてお申込ください。

主催・東京外国語大学 国際関係研究所
https://www.tufs.ac.jp/common/fs/iir/

お問合わせ先・東京外国語大学 国際関係研究所事務局　iir-office @ tufs.ac.jp